



くすの木

志和池小 学校便り 2月 2月28日 文責 校長

【志和池小HP】 <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1312/htdocs/>

新型コロナウイルス感染防止に向けて

全国で新型コロナウイルス感染者が確認されています。感染防止策として、北海道では公立小中学校の休校を発表しました。

志和池小では、市教育委員会の指導の下、次のような対応をとりました。

① 手洗い、消毒の徹底

インフルエンザと同じで、先ずはやはり手洗いとうがいの徹底が大事です。

② 学校行事等の中止

2月28日予定の参観日、3月2日予定の読み聞かせ、3月10日予定のししこの幼稚園との交流を中止しました。特に参観日については、最後ということで4年生では2分の1成人式、他の学級でも学習成果の発表会を計画していただけに、大変残念でした。

現段階では、3月6日の遠足は計画どおりに行う予定です。

また、子供に以下のような症状等が見られる場合には「出席停止」とします。

① 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日間続いている。

② 強い倦怠感や息苦しさがある場合。

③ 子供の症状が軽度であっても、保護者が出席させることに不安を感じた場合。

なお、上記の症状で出席停止にした場合には、都城保健所「帰国者・接触者相談センター」に相談していただきますようお願いいたします。

【平日 8:30 ~ 17:15】

都城保健所 0986-23-4504

【時間外、土日祝日】

0985-44-2603



おめでとう！優秀賞

志和池小PTA新聞「せんだん」

第20回宮日PTA新聞コンクールにおいて、小学校部門の第2位に当たる「優秀賞」を受賞しました。おめでとうございます。これまでの先輩方が築いてこられた実績と、研修広報部の皆さんの努力とアイディアの賜と思います。



3月6日(金)に、会長をはじめ代表の方が表彰式に出席されます。

盲導犬がやってきました

3年 ~ 福祉学習

2月21日に、3年生が三股町から盲導犬を使っている方をお招きし、目の不自由な方と盲導犬について学習しました。志和池小には2016年以来の来校ということでした。授業では、盲導犬の説明や階段の上り下りで実際に使っている様子を見せていただきました。児童は盲導犬の賢さに驚いていました。最後には、ギターを弾きながら自作の歌も聴かせていただき、教室の中に歌声と手拍子が響きました。児童は目の不自由な方と盲導犬について理解を深めるとともに、自分にできることを考えた授業でした。

児童の書いた作文を紹介します

本年度、宮崎日日新聞の「若い目」の欄に、志和池小学校から12編(10名分)の作文が掲載されました。実際にはその3～4倍の作文を投稿しています。しかしながら、限られた紙面では全部が掲載されることは不可能です。そこで、ここでは、すべてを紹介することはできませんが、投稿したけれど新聞に掲載されなかった作文をいくつか紹介していこうと思います。

いただきま～す

5年 佐土原晴輝

ぼくたちの学級は、火曜日にご飯と味噌汁の調理実習をした。

「サツマイモ、先に切っとくね。」

「うん。」

「トン、トン、トントン」

「豆腐、もう切っていいの」

「いや、豆腐とネギとワカメは最後の方だから少し待って。」

班で、こんな会話をしながら作っていった。この調理実習で一番大変だったのは、味噌汁を作る時の火かげんだった。ぼくは、頭の中で火かげんを見ていた。(最初は強火、ふっとうしたら中火、具材を入れてコトコトにこむ。)と。ふっとうして、味噌汁がなべから吹き出さないように火の強さを調整した。一度、吹き出しそうになったが、ぎりぎりセーフ。

無事に味噌汁を作り終えて、みんなで

「いただきま～す。」

みんなで作った味噌汁とご飯はいつもよりとてもおいしかった。

2学期の振り返りと

3学期の目標

6年 長友 美里

私が2学期にがんばったことは二つあります。

一つ目は算数です。私は算数が苦手でした。特に、「速さ」という単元が苦手です。速さを求めたら、それを答として出せばいいわけではありません。四捨五入をしたり、分速を時速に変えたりして、それを答に書く場合もあります。だけど何度も再テストをしている内に、少しずつ分かってきて、好きになってきました。

二つ目は体育です。私は体育も少し苦手です。苦手なのはマット運動で、その中でもカエルみたいに跳んで前転をする跳び前転が苦手です。私はできるかどうか不安になり、友達に「私、できると思う?」と聞いてみたら、友達が「絶対できるよ。」とってくれました。うれしくなって、何度も何度も練習をがんばりました。

小学校最後の3学期にがんばりたいことは、跳び箱を十段以上跳ぶことです。今の私が跳べるのは一～七段までなので、八、九、十段と跳べるように練習をがんばります。

今までとは違う参観日

6年 皆吉 愛理

11月10日にふれあいフェスタがありました。今年は今までとは違って、いろいろと変わりました。それは職業の話になったことです。去年はものを作ったり、食べ物を作って食べたりでした。職業については、大工、牛を育てる農家、看護師の仕事について話を聞きました。はじめに、大工の仕事についての話を聞きました。家を建てるお客さんと話をし、限られた土地の中でどれくらいの大きさにするのかなどを決めていくということが分かりました。

次に、牛を育てる農家の仕事の話の話を聞きました。牛のすべてに名前がついていることや、病気にかかることもあることが分かりました。

最後に看護師の仕事についての話を聞きました。看護師は失敗は許されないこと、朝が早かったり、夜おそくなったりすることもあることが分かりました。

今までとは違い、すごくワクワクしました。知らなかったことを知ることができ、よかったです。

将来の仕事について

知っておきたい

6年 西山 広務

「お願いします。」

ふれあいフェスタの講義1、助産師の仕事についての話が始まった。聞いている人の中には、涙を流している人もいた。助産師は命を預かる大切な仕事で、体のすべてのことを知らないといけないくて、お手紙やお礼を言われるとやりがいがあるということだった。

講義2が始まった。次は市役所の話だ。講師の方ははじめの場面からいろいろ楽しいことやおもしろいことをしてくださった。最後にクイズがあり、すべて正解してシールをもらった。ぼくは思わず声を出した。

「やった～」

このシールは大切にしていきたい。

講義3が始まった。自動車を修理する人の話だ。修理に使う道具には5万円もするものもあるようだが、小さなものでも高かった。五十種類ほどもってこられていたが、それでもほんの一部だそう。同じハンマーでもたくさんの種類があった。

将来、どんな職業につくかわからないので、今日の話覚えておきたい。

3月の主な行事予定

6日(金) お別れ遠足 弁当の日

12日(木) 卒業式予行練習

20日(金) 春分の日

24日(火) 卒業式準備

25日(水) 卒業式

26日(木) 修了式

30日(月) 離任式